

14-② 上根拓馬 Takuma Kamine



作品名：「宝珠もしくは光学珠」

素 材：透明レジン，金属，レンズ

サイズ：6cm×6cm×6cm / 10cm×10cm×10cm

制作年：2020年

作品価格：6cm サイズ 50,000円（税抜）/ 10 cm サイズ 70,000円（税抜）

土着の神々や仏教など、宇宙を構成する様々なものに祈りを捧げてきた太古の日本…

SF 映画やアニメ、ジャポニズム的ロボット表現などのサブカルチャーに羨望を向ける現代日本…

双方を混ざり合わせることにより生み出される、リアルな日本なるものという概念を

ガーディアン (Guardian) というフィギュアをフォーマットとした表現手段を中心にして提示している。

今回はそこに事象の具現化というテーマをもうけ、光（電気）・大気というものを雷神・風神になぞらえて表現。

上根拓馬 Takuma Kamine

1978年大阪府生まれ

2002年東京造形大学美術学科絵画専攻卒業

個展

2017「上根拓馬展 21世紀、高天原のゆくえ」Bunkamura Box Gallery

2017「Apsaras in flight」Art Fair TOKYO 2017

2019「Takuma Kamine - MYO-O IN THE SHELL -」The Japan Foundation LA

主なグループ展

2017「Kyoto Art for Tomorrow—京都府新銳選抜展 2017」京都文化博物館

2019「ART FAIR PHILIPPINES 2019」マニラ

2019「VOLTA BASEL 2019」バーゼル

2020「ONE ART Taipei 2020」台北

2020「ART FAIR PHILIPPINES 2020」マニラ

2020「奇想・快想 KISO・KAISO」秋華洞ギャラリー